

6 その他の重点施策



01 スマートシティの推進（再掲）

新規

11,880 千円

経営企画部
デジタル・ガバメント
推進室

健康分野を中心に、デジタル技術を活用したまちづくりを進め、市民一人ひとりの暮らしの質の向上を図ります。

(新)ヘルスケアデータ分析システム構築

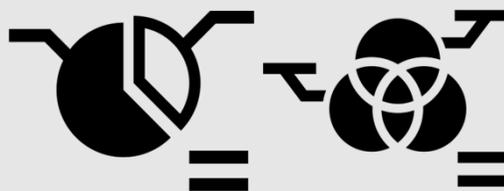
市民の健康データを活用し、重症化を予防することを最優先に、より効率的・効果的な健康支援事業の実施を目指します。

安心して健康な生活が送れるようなまちを実現

①市民の健康データを活用



②重症化予防の分析



③より多くの市民に、よりの確に提供できる健康支援事業の検討



02 生成AIの更なる活用

拡充

3,048 千円

経営企画部
デジタル・ガバメント
推進室

令和5年度に、全国の自治体で初めて生成AIを全庁活用した横須賀市。引き続き生成AIの活用の幅を広げ、より効率的な行政経営と、よりよい市民サービスの提供を目指します。

生成AIの研究、実証、活用

- ・ 生成AIの研究・実証・業務への活用
（民間企業とも連携）
- ・ 先駆的に取り組んだ事例・蓄積した知見を用いた、活用範囲の拡大
- ・ 好事例を全国に横展開



03 業務の委託化

新規

63,477 千円

税務部
市民税課
福祉こども部
介護保険課

より良い市民サービスを実現するために、定型・反復業務などを委託し効率化を図ります。

(新) 市民税税務業務

課税資料（約588,000件）の入力事務など

(新) 介護認定業務

受付窓口、電話対応、通知物の発送など

その他の重点施策

04 マイナンバーカード 手続きサポート窓口の拡大

マイナンバーカードのオンライン支援窓口を行政センターにも設置します。

カードの新規申請・更新、カードを使った各種手続き等をサポートし、利便性向上を図ります。

(拡) オンライン申請窓口の設置拡大

令和6年度まで 2か所

- ・市役所本庁舎
- ・市民サービスセンター中央店



令和7年度から 11か所

- ・市役所本庁舎
- ・市民サービスセンター中央店
- ・行政センター（市内全9か所）

拡充 48,986 千円

民生局地域支援部
窓口サービス課



マイナンバー

その他の重点施策

05 WEB広報の導入による 発信の強化と広報作業の効率化

拡充

4,785 千円

経営企画部
広報課

現在、防災や子育てなどの情報は、広報紙やSNSなど、さまざまな媒体を通じて発信しています。これらを、まとめて伝える仕組みを導入することで、より伝わる広報を目指すとともに、業務の効率化も図ります。

<メリット>

市民（ユーザー）

- ・ 欲しい情報がスマホで探しやすい・読みやすい
- ・ 関連動画などの付加情報も入手しやすい

市（職員）

- ・ 発信する情報を一元管理して展開→広報業務のDX



WEB広報

“旬の横須賀”を知ることができる

- ・ 月ごとにまとめた情報を掲載
- ・ トップページを見出しと写真で構成

その他の重点施策

06 住民票等のコンビニ交付 手数料の減額

拡充

19,420 千円

民生局地域支援部
窓口サービス課

令和6年度補正予算：1,609千円

住民票等のコンビニ交付手数料を減額し、マイナンバーカードの利用拡大・普及促進につなげます。

また、窓口交付での取扱件数を減らし、繁忙期の窓口混雑緩和を図ります。



令和7年3月13日から令和8年3月31日まで一律200円減額します。

住民票 300円

印鑑証明書 300円

戸籍証明書 450円



住民票 100円

印鑑証明書 100円

戸籍証明書 250円



マイナンバー

その他の重点施策

07 動画による横須賀市長 選挙のPR強化

新規

1,221 千円

選挙管理委員会
事務局
選挙管理課

横須賀市長選挙への関心をより高めてもらうため、選挙のPR動画を作成します。また、作成した動画をYouTubeなどに掲載することで幅広い世代への周知を図ります。

(新) 横須賀市長選挙のPR動画作成

(新) YouTubeなどへの広告掲出

08 当日投票システムの導入

新規

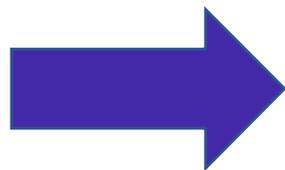
20,688 千円

選挙管理委員会
事務局
選挙管理課

令和7年度中に行われる市長選・参院選から、有権者の利便性の向上および投票所での受付効率化を目的として、パソコンにより受付を行うことができる当日投票システムを導入します。

従前の受付方法

- ・ 投票案内に記載の名前を紙の抄本から探して本人確認。
- ・ 投票案内がない場合は、再発行を行ってから紙の抄本で探すため時間を要した。



新しい受付方法

- ・ 投票案内のバーコードを読み込むことで本人確認の時間を削減。
- ・ 投票案内がなくても、再発行後、端末で検索するため、より少ない時間での受付が可能。



09 広域連携の推進（再掲）

新規

15,000 千円

経営企画部
企画調整課

能登半島地震をきっかけに、大規模地震発生時に三浦半島4市1町で、連携して対応していくため、どのような課題があり、どのような対策が必要となるかについての調査・検討を進めます。

また、三浦半島4市1町の共通課題の解決、様々な分野での助け合い、効率的な行政運営の実現に向け、必要な調査・分析も進めます。

（新）広域防災に関する研究・調査

- ・三浦半島4市1町による広域防災体制の在り方
- ・大規模地震発生を想定した拠点整備の必要性調査

（新）共通課題の解決、広域連携の推進に向けた調査

- ・情報収集、調査・分析
(防災対策、脱炭素・ブルーカーボン、施設の共同利用、その他広域的な課題など)

その他の重点施策

10 関係人口の創出・移住促進 に向けた取り組み

新規

2,740 千円

経営企画部
企画調整課

「自然」、「歴史」、「レジャー」など横須賀の更なる魅力を体験できるツアーを開催します。

参加者の方々に「暮らし」の視点を含め、横須賀を幅広く知ってもらうことで、横須賀のファンになるきっかけをつくります。また、参加者の方々などからご意見をいただき、「入って良かった」と思ってもらえるファンクラブを創設します。

(新) 魅力体験ツアー

- ・ ツアー開催 4回（予定）
- ・ 参加定員 各回20人

(新) 横須賀ファンクラブ

- ・ LINEによる市の情報発信など

（ファンクラブの取り組み内容は、ツアー参加者等からの意見を踏まえて検討）



その他の重点施策

11 海洋都市の推進

拡充

735,598 千円

経営企画部
都市戦略課ほか

横須賀の大きな魅力である海をまちづくりや政策に生かす「海洋都市」の一層の推進と浸透を図ります。

海を生かした賑わいの創出	海洋産業の振興
<p>ブランド力の向上と経済活性化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none">・浦賀駅前周辺地区の活性化・三笠公園のリニューアル・教育旅行の誘致 など	<p>物流拠点としての地位向上、海産物の魅力向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none">・新港地区の新たなふ頭整備の検討・佐島漁港の活性化 など
海洋教育の推進	海洋環境の保全・再生
<p>将来を担う海洋人材の育成に向け、子どもの頃から海に触れ、体験し、学べる機会をつくります。</p> <ul style="list-style-type: none">・遠足や校外学習での機会づくり・海洋教育副教材の活用促進・海洋版サイエンスカフェの開催・体験型プログラム「横須賀海洋クラブ」のオンライン配信 など	<p>海洋環境の保全・再生、啓発に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none">・海洋プラスチック削減に向けた普及啓発・藻場の再生などブルーカーボンの推進 など

その他の重点施策

12 秋谷老人福祉センター跡地の利活用

事業者公募を令和7年1月に開始し、同年3月末に優先交渉権者を選定する予定です。

立石公園が目の前という風光明媚で魅力的なロケーションを活かし、西地区活性化や賑わいの創出に資する新たな観光・交流拠点整備に向け、選考委員会を設置します。

(新) 「秋谷老人福祉センター跡地の利活用における事業者選考委員会」の開催

新規

0 千円

経営企画部
企画調整課

令和6年度補正予算：46千円



その他の重点施策

13 若者と職員の協働によるキャリアアップ支援、若者施策の推進（再掲）

新規

10,189 千円

経営企画部
企画調整課
都市戦略課

※一部、新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型）活用予定

高校生と職員による協働プログラムや実業務を担うチーム

「はたらく課」を庁内に設置します。

「はたらく課」では起業家による講義やバーチャル空間を含めた意見交換を定期的に行い、高校生のキャリアアップ支援、職員の意識向上を図ります。意見交換等で得られたアイデアを新規政策立案や既存施策のブラッシュアップに活かします。

また、包括連携協定を締結している関東学院大学や神奈川大学と協働する機会を設け、学生の考えや意見を施策立案に結びつけます。



Yokosuka Peace Project

(新) 高校生と職員の協働（はたらく課の運営）

(拡) 大学連携

Yokosuka Peace Projectの開催



※イメージ図

14 民官連携の推進

民間事業者のノウハウやアイデアを活用し、より良い市民サービスを実現します。

民官連携のさらなる推進

- ・ウェブサイトでの情報発信

遊休地・施設の利活用推進

- ・利活用に向けた事業者との交渉・調整等

6,483 千円

経営企画部
企画調整課



その他の重点施策

【参考】令和7年度の民官連携の取り組み

連携内容	概要
公園の利活用	<ul style="list-style-type: none">・三笠公園のリニューアル整備（令和8年度以降リニューアルオープン予定）・大矢部みどりの公園の事業者選定（令和9年度以降供用開始予定）
遊休地の利活用	<ul style="list-style-type: none">・旧田浦月見台住宅（リノベーションによる地域活性化に向けた運営）・秋谷老人福祉センター跡地（景観を生かした利活用に向けた整備）・障害者雇用の場「はーとふる農園」の誘致・うわまち病院跡地、南処理工場跡地（民間活力による利活用検討）
ゼロカーボンの推進	<ul style="list-style-type: none">・ブルーカーボンの推進・EV充電器の公共施設等への設置・重点対策加速化交付金を活用した再エネ設備等の導入促進
公共施設の民設民営化	<ul style="list-style-type: none">・田浦保育園（令和8年度開園予定）・船越保育園（令和9年度開園予定）
防災対策の強化	<ul style="list-style-type: none">・防災キッチンカーの配備（三浦半島4市1町による広域連携）
その他	<ul style="list-style-type: none">・横須賀火力発電所市民開放エリアの整備・オープン・海洋教育の推進